

## 第 8 章

### 労働委員会活性化に向けた取組

## 第8章 労働委員会活性化に向けた取組

近年、雇用形態の多様化による非正規雇用労働者の割合の増大や、労働者に長時間労働等の過酷な労働を強いるブラック企業の社会問題化等により、労働を取り巻く環境は大きく変化しており、その中で生じる労使紛争もより複雑化、多様化している。

また、労働者がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会の実現に向け、平成30年6月に働き方改革関連法が成立し、平成31年4月からは順次施行されるなど、労働を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした中で、労働委員会が労使紛争の未然防止や早期、円満な解決のためにその役割をより一層発揮できるよう、労働委員会活性化に向けた取組を行った。

### 1 広報・周知活動

(1) 電話、来所等による労働相談の窓口を周知するため、労働相談専用のホームページ等により広報した。

また、広報用のチラシを県内全ての市町村に配付し周知を図った。

(2) 「労働困りごと現地相談会」を7月、8月に計4回、「労働困りごと委員相談会」を9月、10月に計2回実施するとともに、開催についてホームページ等により広報した。

(3) 労働委員会の取組や労働関係法令の知識をより身近に、より広く情報発信することを目的として、令和4年5月から東北六県で初めてとなる労働委員会独自のツイッターアカウントを開設し、情報発信を強化した。



(4) 令和4年度「東北地区労使関係セミナー」

労働紛争の未然防止及び早期解決を図るとともに、労働委員会の利用促進を図ることを目的として、「ハラスメント」をテーマとしたセミナーを中労委とともに開催。本県での開催は平成28年度以来、6年ぶり。

日時：令和4年11月11日（金）13時30分～16時15分

場所：コラッセふくしま4階 多目的ホール

(基調講演)

テーマ：労使で取り組むハラスメントの防止

～多様化する労働者の人格保護と使用者の責任～

講師：皆川宏之氏 中央労働委員会東日本区域地方調整委員会議委員長  
千葉大学大学院社会科学研究院教授

(パネルディスカッション)

テーマ：ハラスメントから身を守るには

～本県におけるハラスメントの現状と課題～

コーディネーター：駒田晋一氏（福島県労働委員会会長、公益委員）

パネリスト：皆川宏之氏（上掲）

槇裕康氏（公益委員）

大槻光政氏（労働者委員）

石山純恵氏（使用者委員）

参加者数：79名（講師、パネリスト、事務局職員等含め92名）

取材：福島民報、テレビユー福島

## 2 委員の資質向上に関する取組～研修会の開催～

委員の資質向上に資するため、総会の開催に合わせ研修会を実施し、講師(委員又は外部講師)による講演や諸会議の議題の検討を行った。

[講師による講演実績]

年月日	演 題	講 師
R4.1.25	産業医介入を要した職場のメンタル対応について	福島県立医科大学医学部 衛生学・予防医学講座 准教授 各務竹康 氏
R4.2.22	障害者雇用状況、障害者雇用における合理的配慮及び雇用支援の内容について	独立行政法人高齢・障害・求職者 雇用支援機構福島支部 福島障害者職業センター 所長 奥村博志 氏
R4.3.22	トラック運送業界の現状と課題について	永山忍委員 (使用者委員)
R4.4.26	懲戒解雇に関する労働審判事件について	平石典生会長 (公益委員)
R4.7.26	会津地域の挑戦 ～広域連携と自治体 DX～	会津地方振興局 局長 高野武彦 氏
R4.8.23	柔軟化する働き方と多様化する職場への労働組合の対応～いわゆる「非正規労働者」の処遇改善～	荒川聡委員 (労働者委員)
R4.11.22	ふくしま医療機器開発支援センターについて	ふくしま医療機器開発支援センター センター長 小林利彰 氏 同事務局長 宮村安治 氏 同人事・総務部長 矢野善民 氏
R4.11.22	アネスト岩田株式会社福島工場について	アネスト岩田株式会社福島工場 工場長 矢内洋幸 氏 同総務グループ 酒井研人 氏 同総務グループ 坂路芳知 氏 (元労働者委員)
R4.12.20	私の労働史 ～15歳から79歳までの軌跡～	黒川明彦委員 (使用者委員)

### 3 労働紛争の未然防止に関する取組～ワークルール出前講座の実施～

就職前の大学生、高校生などを対象に、労使紛争の未然防止を図るため労働に関する基本的な知識（ワークルール）を講義するワークルール出前講座を実施した。

#### (1) 開催実績

	学 校 名	年月日	講 師	受講者数
1	桜の聖母短期大学	R4. 1. 7	石山 純恵 委員 (使用者委員)	22名
2	県立須賀川高等学校	R4. 1. 13	大越 香代子 委員 (労働者委員)	43名
3	私立聖光学院高等学校	R4. 1. 20	石山 純恵 委員 (使用者委員)	61名
4	県立郡山北工業高等学校	R4. 1. 28	板橋 正治 委員 (使用者委員)	266名
5	県立湖南高等学校	R4. 1. 31	平石 典生 会長 (公益委員)	12名
6	県立大沼高等学校	R4. 1. 31	穴澤 耕二 委員 (使用者委員)	64名
7	しらかわ介護福祉専門学校	R4. 2. 2 (ウェブ開催)	坂路 芳知 委員 (労働者委員)	20名
8	県立郡山萌世高等学校	R4. 2. 14	吉高神 明 委員 (公益委員)	48名
9	テクノアカデミー会津	R4. 5. 20	二瓶 優子 委員 (公益委員)	39名
10	桜の聖母短期大学	R4. 6. 17	石山 純恵 委員 (使用者委員)	48名
11	福島大学	R4. 6. 27	吉高神 明 委員 (公益委員)	15名
12	福島少年鑑別所	R4. 8. 5	事務局職員	1名
13	県立ふくしま新世高等学校	R4. 11. 2	菅野 恵 委員 (労働者委員)	21名
14	私立福島東稜高等学校	R4. 11. 16	荒川 聡 委員 (労働者委員)	202名
15	県立湖南高等学校	R4. 12. 8	大槻 光政 委員 (労働者委員)	18名

	学 校 名	年月日	講 師	受講者数
16	福島少年鑑別所	R4. 12. 12	事務局職員	1名
			計 881名受講	

ワークルール出前講座の実施状況

	高 校	専門学校	大 学	その他	合 計
平成27年	7	3	3	1	14
	1,196名	163名	89名	76名	1,524名
平成28年	7	3	3	1	14
	876名	132名	283名	80名	1,371名
平成29年	12	3	4	0	19
	1,472名	151名	392名	0名	2,015名
平成30年	14	3	2	0	19
	1,375名	117名	58名	0名	1,550名
令和元年	13	2	2	0	17
	779名	91名	123名	0名	993名
令和2年	11	2	0	0	13
	817名	65名	0名	0名	882名
令和3年	4	2	2	0	8
	327名	71名	70名	0名	468名
令和4年	9	2	3	2	16
	735名	59名	85名	2名	881名

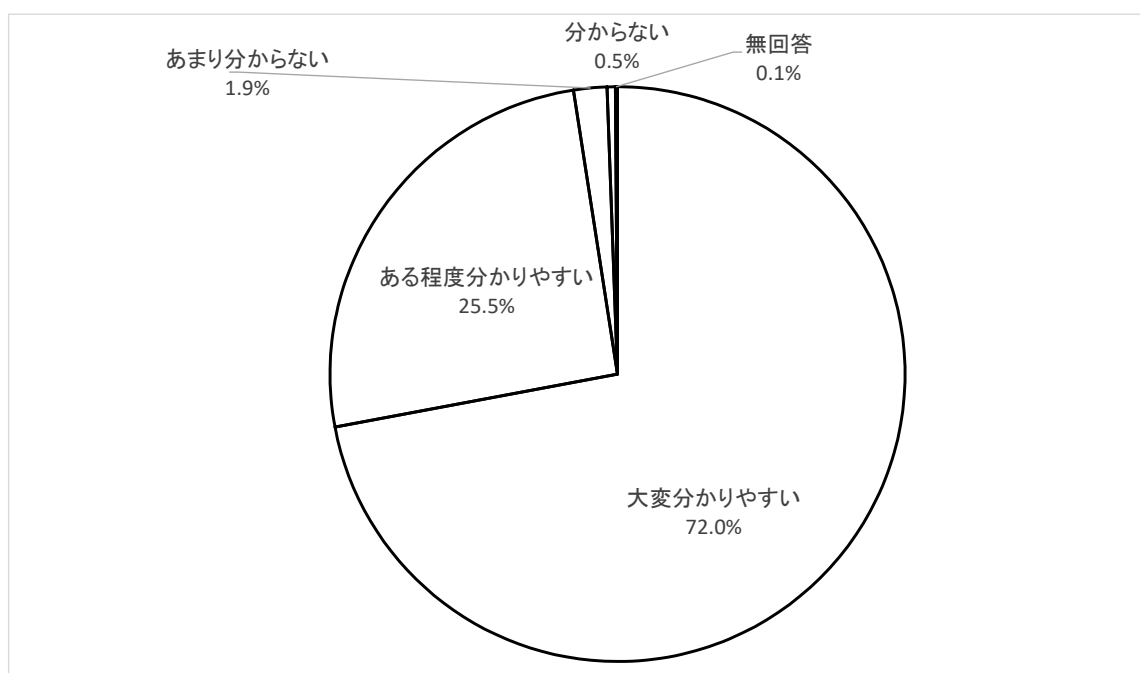
(注) 表中上段が実施回数、下段が受講者数となっている。

## (2) アンケート結果

受講者アンケートでは、「大変わかりやすかった」が72.0%、「ある程度わかりやすかった」が25.5%と合わせて97.5%となっており、高い評価を得ている。

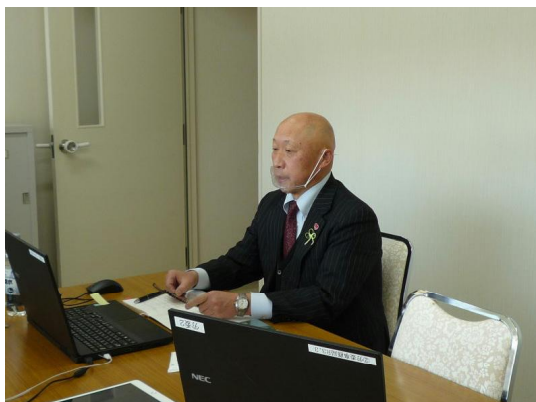
受講者からは、「事例などを使い、わかりやすい説明だった。これからの自分の進路に役立てたい。」「アルバイトや会社で働くうえで知っておくべきことが聞けて良かった。」「仕事をする上での大切なこと、法律や職場のルールなどを詳しく聞くことができたので良かった。」「働く中で困ったことがあったら相談することが大切だと分かった。」などの感想が寄せられた。

### [アンケート結果]



(注) 上記グラフは、令和4年の全受講者数881名のうち回答があった855名における回答の割合を表す。

[ワークルール出前講座の様子]



しらかわ介護福祉専門学校 (ウェブ開催)  
(R4. 2. 2 講師：坂路芳知 委員)



テクノアカデミー会津  
(R4. 5. 20 講師：二瓶優子 委員)



桜の聖母短期大学  
(R4. 6. 17 講師：石山純恵 委員)



県立ふくしま新世高等学校  
(R4. 11. 2 講師：菅野恵 委員)



私立福島東稜高等学校  
(R4. 11. 16 講師：荒川聡 委員)



県立湖南高等学校  
(R4. 12. 8 講師：大槻光政 委員)